

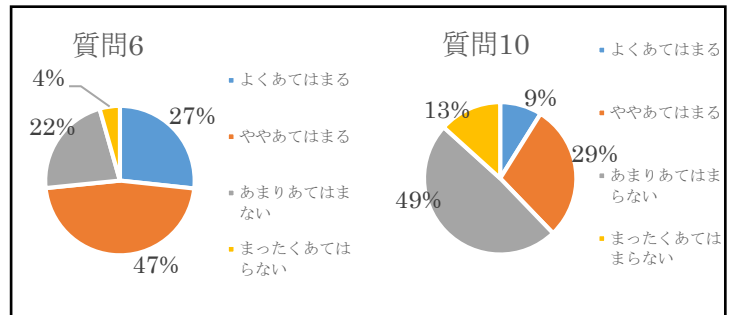
第3学年 英語科 学習指導案		日時	令和2年7月7日(火)
題材名	Unit2 From the Other Side of the Earth	学年・組 人数	第3学年 A組 男子16名 女子9名 計25名
指導者	井出 雄子	場所	3年A組 教室

### 1 単元観

本単元では、新学習指導要領(2)「読むこと」の(ウ)「社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。」及び、(4)「話すこと」の(イ)「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにすること。」を目標とする。本単元は、1年次に紹介したブラジルを、主に自然科学・環境の面から再び取り上げる。アマゾンの熱帯雨林の恩恵と環境問題は、「地球の裏側で起きていることが私たちの生活にも大きな影響を与えている」という、グローバルな観点で考える姿勢を養うことのできる題材であり、総合的な学習の時間に扱うSDGsの学習の導入としても適した題材である。言語材料は、現在完了形の継続用法とSVOC(C=形容詞)を扱う。自分が継続して取り組んでいることや、そのことを通して持つ感情を表すのに適した表現である。いずれも英語でのコミュニケーションを図る際には役立つものであり、生徒の表現の幅が広がることが期待される。

### 2 生徒観

昨年1学期に実施した広島県「基礎・基本」定着状況調査の生徒質問紙調査において、質問(6)「英語の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。」には、74%の生徒が肯定的評価をしており、授業で得た知識を実際に使う場面を多くの生徒が想定していることがわかる。また、質問(8)「英語の授業では、相手からの質問や依頼を聞く



とき、相手が何を求めているのかを注意して聞き、それに答えるようにしています。」には、67%の生徒が肯定的評価をしている。一方で、質問(10)「英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。」で肯定的評価をした生徒は38%に過ぎない。以上のことから、受け手側の立場では、7割近くの生徒が言語活動を行っているという実感を持っているが、発信者側の立場で英語を話したという実感や自信を持っている生徒は半数にも満たない現状がある。これは、授業の中での話す活動が、型にはまったインタビューなどが多く、自分で考えて話す機会や会話をつなぐという経験の場が十分に与えられていないことが一因であると考えられる。

### 3 指導観

本単元では、「台湾の高校生に自分の好きなものについて紹介しよう」をテーマに、「好きなものとの歴史や自分の考えや気持ちを発表する」ことができることをねらいとする。多くの生徒が進学先として考えている因島高等学校では、修学旅行で台湾を訪れている事実を話し、滞在先で自己紹介をする際に、「自分の好きな物事について紹介する」場面が想定されるという本単元を貫くテーマを提示する。そうすることで、自分で考えたことを英語で伝えるという必要性を持たせ、話すために必要な技能の活用を促すことにつなげる。

本時においては、「クラスメイトに自分の好きな物事を紹介する」というタスクを示し、2学年のPresentation 3の本文を参考に、考えを整理させ、グループ内でプレゼンテーションを行わせる。その中で、お互いのプレゼンテーションを評価させ、聞き手として聞きたい内容などを助言しあうことで、内容を深めたり、英語の苦手な生徒がどの表現方法を使えばよいか尋ねたりすることでタスクを完成させることができるようにする。このグループワークを通して、自分の知っていることや思いを他者に伝え、共有し、つながり合う、言語活動にしていく。そして、生徒自身が「自分の思いを英語で話せた」と実感できる活動とする。評価については、コミュニケーションの場面なので、形式の完全さにこだわらず、伝えようとする意欲や態度を評価するようにする。

4 単元構想

<b>めざす姿</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の好きなことやものについて、現在完了形継続用法を用いて述べることができる。</li> <li>・身近な話題についての英文を読んで、話者の感想や、主張とその理由を理解することができる。</li> <li>・現在完了継続用法やSVOCを用いた文の形、意味、用法を理解している。</li> </ul>
-------------	---

目 標	<b>単元の課題</b> 「Unit2 From the Other Side of the Earth」(13時間扱い) ・自分の好きなものやことについて、現在完了形継続用法を1回以上使って台湾の高校生に紹介することができる。			
	学習課題・発問	生徒の学習活動	評価規準	評価方法
まとめる 振り返る	◎パフォーマンステスト(1) ↑	・台湾の高校生に自分の自己紹介をする。 ・今まで学習した表現を用いて自分の好きな物事を紹介するプレゼンテーションを班で行い、助言をしようことでより内容のある紹介文にする。	・好きな物事について、簡単な説明と好きな理由を述べることができる。(コ・表)	後日 テスト ワーク シート 授業観 察
活用する	◎単元の課題の交流・発表(3)【本時】 「クラスメイトに自分の好きな物事について紹介しよう」 ↑	・SVOC(C=形容詞)を用いた文の意味・用法を理解する。 ・「～な気持ちになるから」と理由を説明する文をつくる。 ・現在完了形(beingの文)を用いて説明したり紹介したりする文の構成を理解する。	・好きな物事に関する感情について積極的に自分の意見を述べている。(コ)	ワーク シート
思考	◎SVOC(C=形容詞)を用いた文の意味・用法の理解(2) 「～によってどんな気持ちになるかを表すにはどうすればいいだろうか」 ↑	・現在完了形(beingの文)を用いて説明したり紹介したりする文の構成を理解する。	・現在完了形を用いた英文を読んで、その内容を理解することができる。(理)	ワーク シート
知識	◎現在完了形を用いたまとまった文の内容理解(2) 「あるものやことについて紹介したり説明したりするにはどうすればいいだろうか」 ↑	・現在完了形(疑問文と応答)を用いて応答することができる。 ・「私は・・・間ずっと～し続けている。」等相手の質問を理解した上で答える文をつくる。	・現在完了形を用いて相手の質問を理解しその答えを書くことができる。(表)	ワーク シート
単元の構成	◎現在完了形継続用法(疑問文と応答)を用いた文の意味・用法の理解(2) 「どのくらい長く～し続けているか。」、尋ねたり、答えたりするにはどうすればいいだろうか。	・現在完了形継続用法(平叙文)を用いた文の意味・用法を理解する。	・現在完了形継続用法の意味と文構造に関する知識を身につけている。	授業観 察
思考	◎現在完了形継続用法を用いた文の意味・用法の理解(2) ↑ 「・・・は、ずっと～し続けている。」と、継続していることについて説明するにはどうすればいいだろうか。 ↑	単元のゴールタスクとして自分の好きな物事について、どんな文章で紹介すればよいか考える。その中から、現在完了形継続用法の必要性に気付く。		
知識	◎単元を通した課題の設定(1) ↑ 「台湾の高校生に自分の好きな物事を紹介しよう」			
つかむ	「どんな表現を使えばよりわかりやすく自分の好きな物事の魅力を伝えられるだろうか」			
関心				

**本校で育成する資質・能力**  
**【課題発見・解決力】**  
 始めに単元を貫く課題を提示し、新しく学習した表現を1つずつ用いていくことで説得力のある英文ができていくことを体験させ、自分の力で英文をつくらせたい。また、課題に対して道筋をたてて解決していく力を伸ばしたい。

生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えた内容の日本語をそのまま英文に置き換えようとするため、言い方がわからず既習の内容であっても英文にできない。</li> <li>・間違いへの怖れから積極的に英語を話すことができない。また、自分で考えた内容について英語で話すことについての自信がない。</li> <li>・学力差があり、グループやペアでの活動に参加できにくい生徒もいる。</li> </ul>
-------	--

5 本時の展開

(1) 本時の目標

クラスメイトに自分の好きな物事を紹介する活動を通して、現在完了形継続用法の文を活用させる。

6 学習の展開

学習活動	指導上の留意点 (◇) (◆)「努力を要する」と判断した生徒への手立て	評価規準 〔観点〕(評価方法)
0 挨拶 本時のめあてを確認する。		
<p>&lt;Today's Goal&gt; 理由をつけたり, 詳しく説明したりしながら, 自分の好きな物事について説明できる。</p>		
1 咲く咲く復習をする。 ・本時のめあてを達成するために使える表現をインプットする。	◇自信をもって英語を話すための準備をさせる。	
2 課題意識をもつ。 ・学習課題の提示	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;"> <p>&lt;学習課題&gt; クラスメイトに自分の好きな物事を紹介しよう。</p> </div>	
3 情報の整理をする ・ビデオを見て, 改善点を考える。	◇実際の場面を想定し, 不十分な例を見せる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #d9ead3;"> <p>&lt;学びを深める発問&gt; 相手に興味・関心をもってもらえるように情報を伝えるためにはどうすればいいだろうか。</p> </div>		
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 20px;"> <p>&lt;予想される意見&gt; ・好きなもの・ことの理由を足す。 ・好きなもの・ことについて詳しく伝える。</p> </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 20px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>I like it ~ because ~. It makes me~. I have loved ~since~. I have loved ~for~.</p> </div> </div>		
・意見を発表する。	◆わかりやすく伝えるための表現を黒板にはっておく。	
4 グループごとに考えた英文を吟味する。	◇より説得力のある紹介文にするために, 付け足すことはないか考えさせる。	
5 発表の練習をする。	◇プレゼンテーションの内容だけでなく, プレゼンテーションのやり方にも注意を向けさせる。 ・声の大きさ, アイコンタクト, 表情など	<p>(コ)</p> <p>・好きな物事について, その理由やその歴史について述べることができる。 (授業観察・ワークシート)</p>
6 クラスの前でプレゼンテーションを行う。	<p>◇グループの代表者に発表させる。残りのグループは評価シートに記入する。 ◆できるだけ実物 (なければ写真) を用意する。</p> <p>◇内容だけでなく, プレゼンテーションのやり方にもふれてもらう。</p>	
7 振り返りとパフォーマンステストの予告を行う。	<p>◇ワークシートに振り返りを記入する。 ◇後日, 全員が台湾の高校生または, ALT に自分の好きな物事について紹介するパフォーマンステストを行うことを伝える。</p>	

教師の話し合いのデザイン

主発問 クラスメイトに自分の好きな物事を紹介しよう。

ビデオ1

Teacher: I like reading novels. It's interesting.

好きな物事を紹介するとき、好きなことをいうだけで、その面白さが伝わるだろうか。もう少し、情報を付け加えたとしたら、どんなことがあるだろうか。

深める発問 自分の好きな物事に興味を持ってもらえるように情報を伝えるためにはどうすればいいだろうか。

<予想される意見>

- ・好きなもの・こと理由を足す。
- ・好きなもの・ことについて詳しく伝える。

生徒の考え②

It taught me foreign thoughts and beautiful places all over the world.  
好きな物事の魅力について説明する。

生徒の考え①

I like it because it makes me happy and refreshed when I read books.  
なぜ好きなのか伝える。

生徒の考え③

One of my friends lent me a book when I was a university student. It was a love story and it was written by a famous foreign author.  
Since then I have loved reading books by foreign writers.  
好きな物事との出会いとその歴史について説明する。

先生にこう伝えればよかったのではないか。

Teacher: I like reading novels. I like it because it makes me happy and refreshed when I read books. One of my friends lent me a book when I was a university student. It was a love story and it was written by a famous foreign author. That book was really interesting. It taught me foreign thoughts and beautiful places all over the world. Since then I have loved reading books by foreign writers.

自分達のグループの紹介文を見直してみよう。

より説得力を増すために

- ・好きなものが何か外国人にもわかりやすく説明されているか。
- ・なぜいいと思うのか理由を述べているか。
- ・現在完了継続用法を使っているか。

プレゼンテーションの仕方

- ・大きな声で
- ・アイコンタクト
- ・表情